

竹熊 宜孝 (たけくま よしたか)

公立菊池養生園診療所 名誉園長

【略歴】

- 昭和9年 山鹿市生まれ
- 昭和35年 熊本大学医学部卒業
- 昭和40年 熊本大学大学院医学研究科卒業、医学博士
- 昭和41年 琉球政府立中部病院勤務
- 昭和44年 熊本大学医学部勤務
- 昭和48年 熊本大学医学部付属病院講師
- 昭和50年 公立菊池養生園診療所所長
- 平成元年 福岡大学医学部非常勤講師
- 平成5年 佐賀医科大学看護学科・医学科非常勤講師
- 平成12年～ 公立菊池養生園診療所名誉園長
- 平成16年～ 九州農政局食育委員

【受賞】

- 第1回 熊本日日新聞出版文化賞
- 第4回 若月賞
- 第59回 西日本文化賞
- 第53回 熊日賞
- 平成21年 熊本県近代文化功労者

【著書】

「土からの医療」「土からの教育」「鍬と聴診器」「田舎一揆」「いのち一番、金は二の次」
「米とかあちゃん粗末にするとバチかぶる」「いのち一番」「いのち愛おし」
「食卓の向こう側コミック編」にて「菰熊竹庵」としてマンガで登場

【社会活動】

- 平成10年NHK「こだわって故郷」、RKKテレビ「週間山崎くん」
- 平成11年NHK「医は自然に学ぶ」、日本農業新聞「視点」執筆
- 平成13年NHK「こころの時代」、熊本日々新聞「徒然なるままに」執筆
- 平成15年NHK「医の旅」
- 平成16年NHK「金曜リポート」「ものしり一夜づけ」
- 平成19年韓国KBSテレビ「鍬と聴診器」 その他NHK・民放多数出演。

【メッセージ】

孫、子供たちの次代に食と農の大切さを着実に引き継ぐには、その大切さを知っている年寄りの経験、智恵が欠かせない。机上の知識では駄目だ。ここ10年が勝負だろう。地に足の着いた“食農教育”を子どもたちにぜひとも浸透させたい。

